

RAINBOW

発行
STEP WORLD
立花イングリッシュスクール
立花容子
(中学・高校英仏教職、社会福祉士)
十和田市西4番町2-7
Tel 08016542087 (教室)
No333 2025年11月発行
<http://stepworld.jp/towada/>

○第2回英語検定合格者（一次）

日 程：10月4日（土）

準2級 中学2年生 2名
4級 小学5年生 1名
5級 小学6年生 1名

4級、5級で不合格の人は、2回目無料の特典があります。

二次試験：11月16日（日）八戸市
頑張りましょう！

〈立花ソーシャルオフィスからお知らせ〉

アドラー心理学より（十和田准看護学院用資料）

人は困難に直面した時、「なぜこんなことになってしまったのだろう？」「何が原因だったんだろう？」と、過去にさかのぼって失敗の原因を究明したくなります。しかし、アドラーに言わせると、それは無益な行動です。過去は変えることができません。私たちは原因を究明するのではなく、「これから、この状態で、何ができるか、何を目指すべきか」と、未来に向けて、自分の目的を考える前向きな生き方なのです。

現代人は、様々なストレスにさらされているので、この潜在能力が弱められる傾向がある。その解決法の一つとして、アドラーの提唱する楽観主義があげられる。目の前の現実から目をそらさず、「できるかどうか分からぬが、一生懸命に、ダメもとでやってみよう。今回は失敗しても、失敗の経験を生かして、次回こそ成功しよう」と努力する考え方の事です。これは例えば、英検2級を受験するのと同時に、準1級の願書も出す人の心理に似ています。「合格できるかどうかは分からないけれど、一生懸命に勉強して、ダメもとでうけてみよう」と考えて、実力以上の難易度の試験を受験する場合です。たとえ、英検準1級に不合格になったとしても、そのために努力し、身に着けた英語力は蓄積されます。この失敗の経験は、次回の挑戦に生かされるでしょう。これが、アドラーの言う楽観主義です。ここで注意しなければならないのは、楽天主義にならないようにすることです。実力もないのに、合格すると一方的に思い込み、失敗すると、自尊心を傷つけられ、「自分はダメな人間だ」「バイトが忙しくて」などと失敗の原因を外在的な要因に」求める傾向がある。

○ドーチさんの楽しいレッスン

10月26日（日）

ハロウィーンレッスンです。楽しかったです。
今年は、ドーチさんは、ベビードルフィンでした。
トリックオアトリートでお菓子を沢山貰いました。



○児童英検

日 程：11月1日（土）

時間割：14:00～14:40 ブロンズ
15:00～15:40 シルバー

○11月休み

4日（火）～ 6日（木） 12日（水） 13日（木）
19日（水） 20日（木） 26日（水） 27日（木）
30日（日）

オンラインのみ

11日（火） 18日（火） 25日（火）

日曜日午後6:00～午後8:00まで、オンラインA Iも可能です。

○通帳へ入金のお願い

10日（月）までに通帳に入金をお願いします。
今月は、光熱費（後期）が請求になります。

○インフルエンザへの対応について

インフルエンザ・他の感染症も引き続き流行っています。対応策を確認のためお知らせします。ノロウイルス、コロナウィルスも同様にお願いしたいと思います。
私は、10月28日（火）に、インフルエンザ・コロナワクチンを打ちました。